



インターナショナル新書

『ネオ・サピエンス誕生』

定価：990円（10%税込み）

体裁：新書判／272ページ

発行：集英社インターナショナル（発売：集英社）

ISBN：978-4-7976-8091-1

著者：

服部 桂（ジャーナリスト）

稲見昌彦（東京大学教授）

ピーター・スコット・モーガン（ロボット工学博士）

為末大（元陸上選手） 平沢 進（ミュージシャン）

渡辺正峰（脳科学者） 粕谷昌宏（MELTIN 代表取締役）

富野由悠季（アニメーション映画監督・小説家）

ケヴィン・ケリー（編集者・ジャーナリスト）

大森 望（翻訳家・書評家） 塚越健司（情報社会学者）

ドミニク・チェン（早稲田大学文化構想学部准教授）

吉川浩満（文筆家） さやわか（エッセイスト）

ほか全 15 名



2月7日(月)発売

2021年9月刊の集英社クオーターリー『kotoba』秋号の特集「人間拡張はネオ・ヒューマンを生むか?」を新書化。SFの中にしかなかった世界が今日、現実になる。明日はさらに人間の身体能力、コミュニケーション能力が「拡張」され、人間存在と社会の意味を変えるだろう。そこに現れるのはネオ・サピエンス、そしてユートピアなのか?

ロボットなどのテクノロジーや情報科学の研究者、ジャーナリスト、作家、ミュージシャン、アスリートらが、来るべき「人間拡張」の未来を考える。

——目次より——

服部 桂（ジャーナリスト）

人間拡張の原理を超えて メディアの歴史から読む未来

稲見昌彦（東京大学教授）

人間拡張工学は人を幸福にするか？

ピーター・スコット・モーガン（ロボット工学博士）

NEO HUMAN が語る真の人間性とは？

為末 大（元陸上選手）

技術革新と人間の思いが、限界を拡張させていく

平沢 進（ミュージシャン）

ディストピアを脱却するためのデトックス

渡辺正峰（脳科学者）

機械の中で第二の人生を送る

粕谷昌宏（MELTIN 代表取締役）

サイボーグ技術は人の可能性を拡張する

富野由悠季（アニメーション映画監督・小説家）

人類は「ニュータイプ」になれるのか

ケヴィン・ケリー（編集者・ジャーナリスト）

今だから考えたいテクノロジーとの付き合い方

大森 望（翻訳家・書評家）

SF 作品が夢見た人間拡張

塚越健司（情報社会学者）

ポストヒューマンは、「万物のネットワーク化」の夢を見るか？

ドミニク・チェン（早稲田大学文化構想学部准教授）

感覚を「翻訳」するということ

吉川浩満（文筆家）

人間拡張——進化の相の下に

さやわか（エッセイスト）

『攻殻機動隊』は未来を創ることができるか

※ぜひ貴媒体にてご紹介をご検討いただけますと幸いです。下記までお問い合わせください。

【本書のお問い合わせ先】

集英社インターナショナル

電話 03-5211-2630 公式サイト <https://www.shueisha-int.co.jp>